

市政資料館だより

vol.11 令和8(2026)年3月
編集発行 名古屋市市政資料館

目次

- ・好評！「土曜日ちょこっと時間旅行」：p 1
- ・資料館カード／謎とき／企画展／演奏会等／春まつり／資料紹介：p 3～6
- ・建物の維持管理／常設展示の刷新／閲覧室だより：p 7
- ・建物のガイドツアー：p 2
- ・お知らせ：p 8

◆◆◆ 好評！「土曜日ちょこっと時間旅行」 ◆◆◆

令和6年春から半年間放送された連続テレビ小説「虎に翼」や、令和6年末の紅白歌合戦でロケ地となった当館には令和6年度、過去最高196,554人のお客様にご来館いただきました。ロケ地として注目を浴びた効果は令和7年度も続いており、依然多くの方にご来館いただいています。

中央階段室では今も、当館が用意した法服の顔ハメパネルや、ドラマの主人公の口癖が書かれたパネルを手に、記念撮影を楽しまれる方の姿もたびたびお見受けします。

来館者の皆様にさらに楽しんでいただきたく、今年度は、夏季を除いて原則第2、第4土曜日の午後に、イベント「土曜日ちょこっと時間旅行」を開催しました。明治憲法下の法廷を再現した3階の展示室で、職員が当館の歴史や昔の法廷等の解説を行った後、参加者の皆様に当時の再現法服を着て記念撮影をしていただけるこのイベントには、県内外から、時には外国からのお客様も参加され、好評を博しています。

明治憲法下での再現法服を着用いただける機会はほかに、3月の「資料館の春まつり」でも企画し、お友だち同士や家族連れの方など、年代問わず多くの方に楽しんでいただけました。

「土曜日ちょこっと時間旅行」は、令和8年度も引き続き実施します。土曜の午後に、大正から戦前の昭和の時代をちょこっと味わう時間旅行を、ぜひお楽しみください！



〈上〉「土曜日ちょこっと時間旅行」イベントの様子

〈右〉令和8年度「土曜日ちょこっと時間旅行」ご案内

～名古屋市市政資料館～

ちょこっと 土曜日 時間旅行

控訴院法廷への時間旅行！！
スタッフの解説のあと、戦前の法服を着用して写真撮影もできます。

(所要時間60分程度)

第2・第4土曜日14時から
会場：3階第8常設展示室
(控訴院復原法廷)

★参加方法★

- ・当日、14時から会場にて参加受付をします
- 定員：先着10組(1組3名様まで)
- ＜番号札をお渡しします＞

受付後、建物概要と控訴院法廷についての簡単な解説をします。その後、番号順に法服を着用し、会場内で写真撮影していただけます。

R8年度 開催予定日	令和8年	4/25、5/9・23、6/13
		11/14・28、12/12
	令和9年	1/9・23、2/13・27、3/13

最新の実施日等については、ウェブサイトをご確認ください。

名古屋市市政資料館
電話052-953-0051

(観覧期[6月下旬～10月]はお休みします)

建物のガイドツアー

・親子ガイドツアー「たてもの探検隊」令和7年7月開催

夏休みが始まったばかりの7月23日、子どもとその保護者の方々を対象にガイドツアーを開催しました。

中央階段室をはじめ、普段は入ることのできない場所も子どもたちと一緒に探検し、クイズを交えながら建物に隠されたヒミツをご紹介します。参加者の中には、市政資料館の建物を自由研究の題材に選び、後日、発表の写真を送ってくれたお子さんもおり、職員一同にとって大変嬉しい出来事となりました。

多くの方々の協力を得て100年以上保存されてきた市政資料館の建物。この建物に興味を持っていただき、これからも長く大切にしてもらえよう願いを込めて、ガイドをさせていただきました。暑い中ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



・建物ガイドツアー「小さな時間旅行～ようこそ建物百年の旅へ～」令和7年12月開催

今から100年ほど前の大正11（1922）年9月に、名古屋控訴院・地方裁判所・区裁判所庁舎として創建された名古屋市市政資料館の建物。その魅力を、多くの方々に知っていただけるようガイドツアーを12月25日に開催しました。当日はあいにくの雨となりましたが、普段以上に重厚な雰囲気をもとった復原会議室をご案内することができ、参加者の皆さまにもご満足いただけた様子でした。

・水曜日ちょこっとガイド

「水曜日ちょこっとガイド」も3年目を迎えました。毎週水曜日の11時から、スタッフが資料館建物の見どころをちょっとしたトリビアをまじえながらご案内しています。事前申し込みなしに気軽に参加できる建物ガイドとして、参加された方からは好評をいただいています。

年間開催件数：43件

参加者数：延べ427人

（令和8年3月1日現在）



・新旧高裁ツアー「控訴院・裁判所タイムトラベルツアー」令和8年2月開催



毎年、名古屋高等裁判所と共催で行っている、新旧高裁ツアーを令和7年度も開催しました。かつての控訴院であったこの市政資料館の建物と、現在の高等裁判所を1日で回り、裁判所の歴史に触れられるぜいたくなツアーです。市政資料館では、他のガイドツアーではご案内していない「明治憲法下の法廷」や「陪審法廷」についても、ご案内しました。

令和8年度のガイドツアーについては、「広報なごや」や「市政資料館公式ウェブサイト」に随時情報を掲載予定です。どうぞお楽しみに！



資料館カード

今年度の資料館カードは、「これ、な〜んだ?シリーズ」として、表面には建物や展示物にちりばめられた細部のデザインのクローズアップ写真、裏面にはそれらにかかわるちょっとした解説をのせました。「これはどこにあるのかな?」と館内を探してまわる楽しみもあって、なかなか好評でした。令和7年5月から令和8年2月までの10か月間、毎月第3水曜日に新たなカードを限定100枚で発行し、平均12日ほどで配布を完了、毎回初日に来館して下さる方もいらっしゃいます。今回も10種類のカードを全て集めた方には、間伐材で作った木製プレート（神剣神鏡のデザイン）を記念品としてプレゼントしました。



【これ、な〜んだ?シリーズの資料館カード】

謎とき

・謎とき企画第3弾 「まちづくりの主人公はだれだ?~名古屋のまちづくりのルーツをたどれ~」の延長実施

昨年度、1,900人以上の方に挑戦いただいた「謎とき企画 第3弾」は、名古屋のまちづくりについて知ることのできる内容で、「ちょっと難しいけど、解けたらスッキリ!」と高評価をいただいていたため、今年度も引き続き延長して実施しました。その結果、4月1日（火）から8月31日（日）までの期間で1,000人以上の方に挑戦していただくことができました。

・謎とき企画第4弾 「山下啓次郎の日記~日記に秘められた建物の謎をとけ~」

9月2日（火）からは、新たな謎とき企画として、「山下啓次郎の日記」が始まりました。今回は、資料館案内人がこれまでの根古田さんの妹のみいちゃんに交代。彼女が見つけた、この建物の設計者山下啓次郎の日記の謎を解くという内容。しかも、この日記、いたずらっ子たちにいたずらされていて、謎が謎を呼ぶ大混乱…。挑戦者の皆さんは、案内人のみいちゃんと協力して、日記の伝えるメッセージに無事たどりつくことができましたでしょうか?

3月1日現在で、この謎ときに挑戦して下さった方は1,658人。ご好評につき、令和8年4月以降も継続開催が決定しています。（8月末までの予定。ただし、謎ときキットがなくなり次第、終了です。）



【謎とき企画第4弾のちらしと記念品の缶バッジ】

企画展

・令和7年度企画展「名古屋市役所本庁舎ができるまで」

会期：令和8年2月17日（火）～3月1日（日） 会場：第3・4一般展示室

当館では、名古屋市職員が職務上作成・取得した文書である公文書のうち歴史資料として重要な公文書等を保存、公開しています。ま今年度は令和7年7月に名古屋市役所本庁舎（以下、本庁舎）の建設に関する資料の寄贈を受けました。そこで、今回の企画展は、この寄贈資料と当館所蔵資料から、明治期に設置された初代名古屋市役所から数えて3代目となる本庁舎の、主に計画から竣工までをテーマとして開催しました。

公文書などの資料を読むことは難しい印象を与え、敬遠されがちですが、今回の企画展では写真を多く用い、視覚的に内容が伝わるような展示にしたほか、時系列順に展示を設置することにより、当館所蔵の公文書等がも

つ意味合いが伝えられるよう企図しました。

見学された方々からは「図面が見れたことが一番うれしかった」「古い資料が大切に保存されていて感心しました」「貴重な資料が散逸しなくてよかったです」などの感想をお寄せいただきました。

・夏休み子ども企画展

会期：令和7年7月19日（土）～8月31日（日）会場：第2・3・4一般展示室



楽しい夏休みの期間中、当館では、主に子どもたち向けに「名古屋市のうつりかわり」を分かりやすく学ぶ企画展示を毎年開催しています。

明治22（1889）年の市の誕生から現在まで、変化してきた街並みや人々の生活の様子を、写真や地図など100枚余りのパネルで紹介しました。市域が徐々に広がり、駅や港が整備されて栄えてきた戦前の様子や、戦後、道路・交通網の整備やごみ処理等、都市特有の課題に積極的に取り組んできた名古屋の姿を追うことができるよう工夫しました。

見学した子どもたちからは、「奥田助七郎さんの銅像は名古屋港にあるよね、見たことがあるよ」「（私が通っている）〇〇〇学校、地図の中の、このあたりかな？」などの声が聞かれ、自らの経験や生活と重ねながら展示を楽しむ様子が見られました。

なお、夏休みの学習帳「夏の生活」（小学6年）には、当館と企画展示について紹介されています。

・冬の子ども企画展

会期：令和8年1月6日（火）～2月28日（土）会場：第1・5一般展示室

令和2年度から施行された小学校学習指導要領の第3学年社会科の学習に、「市の様子のおつりかわり」についての内容が新しく設けられたことを踏まえて開催を始めた企画展示です。パネル形式の展示で、「名古屋市の歴史編（第1一般展示室）」と「テーマ学習編（第5一般展示室）」に分けて学習できるようにしています。「名古屋市の歴史編」では、市域の拡張と共に移り変わる名古屋の姿が分かるようにしました。「テーマ学習編」では、「地下鉄や高速道路のおつりかわり」「土地の利用のおつりかわり」などのテーマごとに「学習のポイント」を提示し、見学者自身で考えることができるように工夫しました。本年度は、市内15校から見学申込みがありました。



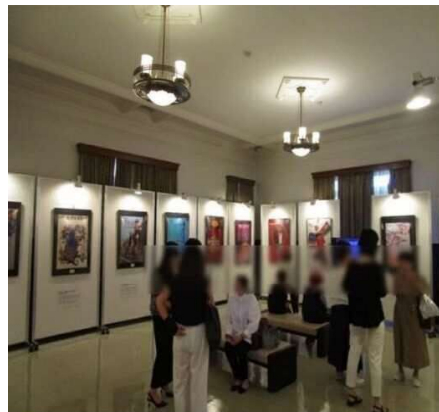
ポスター展

・第71回名古屋まつり関連行事「名古屋まつりポスター展」

会期：令和7年10月7日（火）～19日（日）会場：第1一般展示室

「名古屋まつりを振り返る」という趣旨の歴代ポスター展示です。今回は

- ・「豊臣秀吉」
- ・名鉄百貨店が携わる「ナナちゃん隊」「郷土英傑行列 少年鼓笛隊」に関連のある回のポスターとそれらに関するキャプションを中心に展示しました。



演奏会等

・菊里高校音楽科オータムコンサート ～弦楽器の調べ～
 <令和7年11月1日(土) 14:00～ 会場：中央階段室>

菊里高等学校音楽科の演奏会を令和7年度も開催しました。「管弦楽器の調べ」というテーマのもと、全5曲が演奏されました。今年度は弦楽器の楽曲に加え、フルートの楽曲も2年ぶりに披露され、生徒の皆さんが日頃の練習で培ってきた高い技術による、彩り豊かで美しい音色が中央階段室に響き渡りました。



・桜台高校ファッション文化科ファッションショー「BEYOND」
 <令和7年11月2日(日) 10:30～ 会場：中央階段室>

桜台高等学校ファッション文化科のファッションショーを、令和7年度も開催しました。今年度も、生徒さんたちが授業で制作した個性豊かで華やかな衣装が中央階段のランウェイを華やかに彩りました。さらに、照明や音楽、アナウンスといった舞台づくりの要素まで生徒さんが自ら手掛けました。衣装の雰囲気に合わせて照明を変えたり、登場するタイミングに合わせてBGMを調整したりと、細部まで工夫が行き届き、ショーの世界観がとてもよく表現されていました。



・金城学院オータムコンサート ～金城生が奏でる文化の音色～

<令和7年11月3日(月) 管弦楽部 14:00～、グリークラブ 14:45～ 会場：中央階段室>

令和7年度も、金城学院中学校・高等学校の管弦楽部、グリークラブの演奏会を開催しました。

両部活が日頃から積み重ねてきた練習の成果を発揮し、会場となった中央階段室いっぱいに豊かな響きを届けました。歴史ある空間に、合唱の柔らかなハーモニーと管弦楽の深みのある音色が響き渡り、演奏後には観客から温かい拍手が送られました。



・BOUHAN LOCK CONCERT (防犯ロックコンサート) ～鍵かけて素敵なクリスマスを～
 <令和7年12月16日(火) 11:00～ 会場：中央階段室>

クリスマスや年末を安心・安全に迎えていただくため、東警察署・東区役所との共催で「BOUHAN LOCK CONCERT (防犯ロックコンサート)」を開催しました。

東警察署から防犯対策の基本「鍵かけ」の大切さを広報したほか、愛知県警察音楽隊によるコンサートではクリスマスソングや市政資料館もロケ地となったドラマの主題歌などが演奏され、ダイナミックな音の響きに、訪れた皆さんは聴き入っていました。コンサートの前後には、防犯啓発グッズも配布されました。



春まつり



今年も公園の早咲きの桜に誘われて、資料館では「春まつり」を開催しました。3月21日（土）、すっかり春色に染まった資料館では、昨年に引き続き、大正レトロなおまつりが館内のあちこちでくりひろげられました。

資料館の建物が建った大正時代に流行したけん玉やこま、昔なつかし自転車紙芝居も楽しめる「大正時代をあそぼう」の部屋、戦前の判事や検事、弁護士の法服をまとして陪審法廷で「はい、ポーズ！」まるで本物のような写真が撮れる「法廷写真館」、さらには、なんとあめでやかなちんどんやさんのパレードに引き続き、中央階段室での「ちんどんノスタルジックコンサート」も楽しんでいただくことができました。大正レトロな資料館の春…ご参加いただいた方は、のべ764人。楽しい一日、過ごしていただけたでしょうか？



「けん玉名人に挑戦！」
(大正時代をあそぼう)



「紙芝居がはじまるよ〜！」
(大正時代をあそぼう)



「判事、弁護士、仲良く？
ハイ、ポーズ！！」
(法廷写真館)



華やかに…
ちんどんノスタルジック
コンサート

資料紹介

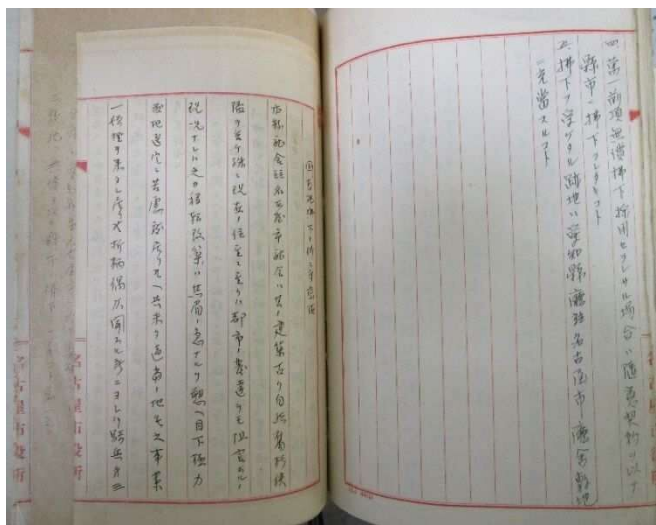
これは、大正14（1925）年に3代目名古屋市役所本庁舎の建設用地を取得するにあたって愛知県が大蔵大臣と陸軍大臣に提出した稟議書です。

文中には「本県庁舎名古屋市庁舎は其の建築古り自然腐朽（ふきゅうー木材が腐ること）狭隘（きょうあいー面積などが狭くゆとりがないこと）を告げ殊に現在の位置に置くは都市の発展をも阻害する状況なれば之か移転改築は焦眉の急なるを懇（うった）へ」とあり、県と名古屋市の庁舎は早期の移転改築を必要とするがどこに建設したものか迷走している、そこで移転する陸軍の用地が欲しい、というのが稟議書のなごぎです。

ただし、県と市との意図は別にあったようで、当該の用地を取得する理由として、「現在名古屋に於ける経済上の中心たる大津町の直北正面に」位置し、「中心地点との連繫」が可能となる旨の記載があります。

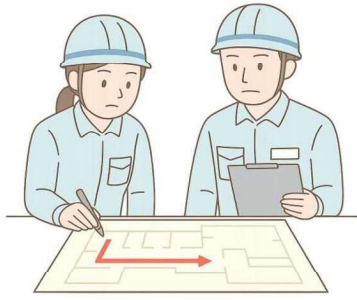
こうした経済界との連携というメリットは、「移転に要する費用は一切愛知県及名古屋市より寄付可致（いたすべく）」という予算面でのデメリットをカバーするものであったと見られ、都市計画法制定以降の中京圏に広域都市をしっかりと確立するのだという、愛知県・名古屋市の意思が見て取れます。

名古屋市は、急速な工業化を遂げた都市として近代史に位置付けられます。その都市計画を主導したのは内務省技官・石川栄耀と、幾多もの行政官でした。彼らの多くは歴史にその名前を残してはいませんが、彼らが生きた証を、公文書は確かに伝えています。（文責：専門調査員 谷口 太一）



「〇不動産並びに予算外義務負担の件」
ID7401「(大正14年)市会議案決裁綴」所収

建物の維持管理



・防災訓練を行いました

令和 6 年度に実施した消防図上訓練を、東消防署予防課職員の立ち会いのもと、今年度も実施しました。消防図上訓練とは、実際には消火活動を行ったり、避難したりしないで、建物の平面図や地域の地図を使い、災害の状況を想像しながら発災時の行動をシミュレーションする訓練のことです。避難経路上に危険な箇所がないか、消火器、消火栓の位置はどこかなど、普段は気付きにくい課題を明

確にし、安全対策の向上につなげる重要な訓練です。

毎年行っている防災訓練、消防訓練については、令和 7 年度は 2 月 19 日（木）に実施しました。

・設備の更新を行いました

館内に設置されているすべての火災感知器の更新を行いました。あわせて、館内の非常放送設備との連動機能も整備し、感知器が作動した際に自動音声による案内が放送される仕組みとしました。これにより、従来の警報ブザーのみの場合と比べ、正確で分かりやすい情報を迅速に館内へ伝達できるようになりました。

常設展示を刷新しました！

・今年度より、常設展示室の展示を徐々にリニューアルしています。今後も、新たな展示品の設置や、既存の展示品へのキャプション・解説追加など、「より楽しい展示」、「より分かりやすい展示」を目指して、刷新を進めてまいります。

<第 5 常設展示室（市政展示）>

名古屋市の歴史を紹介するこの展示室では、「名古屋拡張史」、「名古屋のイベント」のコーナーを中心に、各展示品へのキャプションや解説を追加しました。これまでの市の発展の様子などが、より深くご覧いただけます。

<第 7 常設展示室（市政展示）> (リニューアル後の第 7 常設展示室) ▶

姉妹友好都市紹介の大型パネルがリニューアルされ、写真多めの見やすいパネルになりました。また、今まで展示がなかったトリノ市とランス市の展示品も追加。その他の都市の展示品もひそかに少し増えています。

<第 10 常設展示室（司法展示）>

日本初の女性弁護士のひとり、そして戦後、日本初の女性判事として、この建物の中にあつた「名古屋地方裁判所」で活躍された、三淵嘉子氏に関するコーナーを追加しました。



閲覧室だより

・令和 7 年度の新規公開資料（全部利用制限除く）

当館では歴史資料として価値がある市の公文書や、市が作成・入手した刊行物・パンフレット等を収集・公開しています。

公文書	令和 7 年 4 月	公開文書	40 簿冊
	令和 7 年 10 月	公開文書	24 簿冊
	令和 8 年 3 月	公開文書	274 簿冊(予定)

行政資料(刊行物・パンフレット等) 令和 7 年 4 月～令和 8 年 2 月の公開資料数 1,956 冊

・資料の寄贈を受けました

令和 7 年度は、令和 8 年 3 月 10 日時点で、9 件の資料寄贈をいただいております。

お知らせ

・館内のご利用について

令和 8 年 3 月 1 日現在の主なご利用案内は以下のとおりです。

詳しくは市政資料館公式ウェブサイト、または受付窓口(電話 052-953-0051)までお問い合わせください。

公式ウェブサイト：<https://www.city.nagoya.jp/kankou/rekishi/1004614/1004627/index.html>

1 貸室利用（集会室）

予約は、利用日が属する月の 6 か月前の月の最初の開館日午前 9 時から一斉受付開始。

2 貸室利用（一般展示室）

予約は、利用日が属する月の 6 か月前の月の最初の開館日午前 9 時から一斉受付開始。

3 結婚式

予約は、挙式日が属する月の 6 か月前の月の最初の開館日午前 10 時から一斉受付開始。利用時間は、土・日曜日、祝休日の午前 9 時 30 分から正午まで、または午後 1 時 30 分から午後 4 時まで。利用組数は、1 日 1 組。

4 撮影（※注意事項等について市政資料館公式ウェブサイトをご確認ください）

予約は、撮影日が属する月の 2 か月前の月の最初の開館日午後 2 時から一斉受付開始。

利用時間は、午前 9 時から正午まで、または午後 1 時から午後 4 時 30 分まで。利用組数は、午前 2 組、午後 2 組。

・3D 市政資料館バーチャルツアーのご案内

館内を自由に歩き回ることができる『3D 市政資料館バーチャルツアー』でリモート見学してみませんか。見どころ紹介も盛りだくさんあります。市政資料館公式ウェブサイトよりご利用いただけます。



3D バーチャルツアー

・X（旧ツイッター）で最新情報をお届けします

集会室・一般展示室の空室状況をはじめ、企画展やイベントのお知らせ、開館状況などの情報を随時更新しています。是非ご利用ください。



X（旧ツイッター）

利用案内



開館時間 午前 9 時～午後 5 時 入館料 無料
 休館日 月曜日(休日の場合はその直後の平日)
 毎月第 3 木曜日(休日の場合は第 4 木曜日)
 12 月 29 日～1 月 3 日
 交通案内 地下鉄名城線「名古屋城」下車、東へ徒歩 8 分
 名鉄瀬戸線「東大手」下車、南へ徒歩 5 分
 市バス・メーグル「市政資料館南」下車、北へ徒歩 5 分
 市バス・名鉄バス「清水口」下車、南西へ徒歩 8 分
 市バス・名鉄バス「市役所」下車、東へ徒歩 8 分
 所在地 名古屋市東区白壁一丁目 3 番地
 Tel 052-953-0051 Fax 052-953-4398
 ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。